

# Cisco Start Router

設定マニュアル パスワードの回復 Cisco 841M J

2016年2月17日

第1.0版



[www.networld.co.jp](http://www.networld.co.jp)

株式会社ネットワーク



**Networld**



Cisco Start Router

設定マニュアル パスワードの回復 Cisco 841M J



## 改訂履歴

版番号	改訂日	改訂者	改訂内容
1.0	2016年2月17日	ネットワーク	● 新規



## 免責事項

- 本書のご利用は、お客様ご自身の責任において行われるものとします。本書に記載する情報については、株式会社ネットワーク（以下 弊社）が慎重に作成および管理いたしますが、弊社がすべての情報の正確性および完全性を保証するものではありません。
- 弊社は、お客様が本書からご入手された情報により発生したあらゆる損害に関して、一切の責任を負いません。また、本書および本書にリンクが設定されている他の情報元から取得された各種情報のご利用によって生じたあらゆる損害に関しても、一切の責任を負いません。
- 弊社は、本書に記載する内容の全部または一部を、お客様への事前の告知なしに変更または廃止する場合がございます。なお、弊社が本書を更新することをお約束するものではありません。



## 表記規則

表記	表記の意味
「」 (括弧記号)	キー、テキストボックス、ラジオボタンなどのオブジェクト
<b>bold</b> (ボールド文字)	入力または選択するシステム定義値
<i>&lt;italic&gt;</i> (イタリック文字)	入力または選択するユーザー定義値
□ (囲み線)	入力または選択するオブジェクト
"" (二重引用符記号)	表示されるメッセージ
<b>[ ]</b> (蛍光マーカー)	確認するメッセージ

### 表記の例)

(1) 「Exec」ラジオボタンを選択します。

(2) テキストボックスに以下のコマンドを入力します。

**copy running-config <file name>**

(3) 「コマンドを実行」ボタンをクリックします。正常に実行されれば、画面に「[OK]」が表示されます。

Destination filename [startup-config]?

Building configuration...

**[OK]**

CLIによる設定

CLI機能はルータのコマンドプロンプトで実行可能な設定や、全てのIOS CLIコマンドを入力できます

1  Exec  
 Configure

2

3

Destination filename [startup-config]?  
Building configuration...

[OK]



## 目次

1. はじめに.....	1
1.1 対象製品.....	1
1.2 設定条件.....	1
1.3 クイックリンク.....	2
2. システム構成.....	3
2.1 使用した機材.....	3
3. 設定手順.....	4
3.1 ROM モニターの起動.....	4
3.2 パスワードの回復.....	5
3.2.1 ユーザーパスワードの回復.....	5
3.2.2 特権モードパスワードの回復.....	6
3.2.3 コンソールパスワードの回復.....	6
3.2.4 リモートアクセスパスワードの回復.....	6
3.3 コンフィギュレーションレジスターの復元.....	6



## 1. はじめに

本書は、Cisco 841M J シリーズのユーザーパスワード、特権モードパスワード、コンソールパスワード、およびリモートアクセスパスワードの回復を実行する手順を説明した資料です。

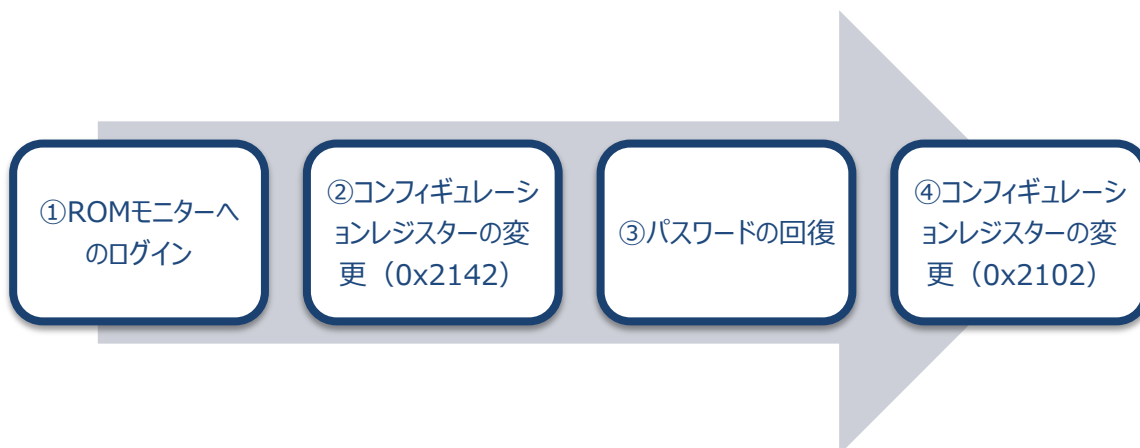


図 1 本書で実行する設定

### 1.1 対象製品

本書を使用してパスワードの回復を実行できる製品は、以下のとおりです。

表 1 本書の対象製品

C841M-4X-JSEC/K9	C841M-4X-JAIS/K9	C841M-8X-JAIS/K9
☑	☑	☑

### 1.2 設定条件

パスワードの回復を実行すると、製品が再起動します。製品を含む、システム全体の適切なメンテナンス時間を確保したうえで本手順を実行してください。また、パスワードの回復の手順には、設定ファイルのコピー操作が含まれます。この操作を誤ると、既存の設定ファイルが削除される可能性があります。既存の設定ファイルをバックアップするには、以下の設定マニュアルをご参照ください。

- Cisco Start Router 設定マニュアル 設定ファイルのバックアップとリストア Cisco 841M J:  
[http://www.networkworld.co.jp/download\\_file/4601/7266/](http://www.networkworld.co.jp/download_file/4601/7266/)



### 1.3 クイックリンク

Cisco 841M J シリーズの公式の情報は、以下の URL から入手できます。

- Cisco Start Router ホーム:  
<http://www.cisco.com/web/JP/smb/c800m/index.html>
- 製品カタログ:  
[http://www.cisco.com/web/JP/product/catalog/pdf/1082\\_en\\_start\\_catalog.pdf](http://www.cisco.com/web/JP/product/catalog/pdf/1082_en_start_catalog.pdf)
- データシート:  
[http://www.cisco.com/web/JP/smb/c800m/docs/c800mj\\_data\\_sheet\\_c78-732678.pdf](http://www.cisco.com/web/JP/smb/c800m/docs/c800mj_data_sheet_c78-732678.pdf)
- サポートコミュニティ:  
<https://supportforums.cisco.com/ja/start>
- よくある質問:  
<http://www.cisco.com/web/JP/smb/c800m/c800m-faq.html>
- サポート窓口:  
<http://www.cisco.com/web/JP/smb/c800m/c800m-support.html>



## 2. システム構成

パスワードの回復は、製品のコンソールポートに PC を接続して実行します。



図 2 パスワードの回復で使用する構成 (C841M-8X-JAIS/K9 の場合)

### 2.1 使用した機材

本書で使用した機材は、以下のとおりです。

表 2 本書で使用した機材

機材	製品型番または名称	備考
Cisco 841M J シリーズ	C841M-4X-JAIS/K9 15.5(3)M	
PC	Windows 7 x64 Professional	SP1
ターミナルアプリケーション	PuTTY x86 0.63	





### 3. 設定手順

Cisco 841M Jシリーズのパスワードの回復を実行します。

#### 3.1 ROM モニターの起動

ROM モニターにログインし、コンフィギュレーションレジスターを変更します。その後、既存の設定ファイルを現在の設定に適用します。

(1) 製品のコンソールポートに PC を接続します。シリアル接続には、既定で以下のパラメーターを使用します。

表 3 シリアル接続パラメーター

設定項目	設定値	備考
ポート	PC による	デバイスマネージャーで確認可
ボーレート	9600 baud	
データビット	8 bit	
ストップビット	1 bit	
パリティ	なし	
フローコントロール	なし	

(2) 製品の電源を入れます。

(3) ROM モニターにログインします。“Readonly ROMMON initialized”が表示されたら、「Break」キーを押します。「Break」キーがない場合は、Break 信号の送信方法を、使用している OS またはターミナルアプリケーションのマニュアルで確認してください。

```
System Bootstrap, Version 15.5(1r)T1, RELEASE SOFTWARE (fc1)
```

```
Technical Support: http://www.cisco.com/techsupport
```

```
Copyright (c) 2014 by cisco Systems, Inc.
```

```
Total memory size = 512 MB
```

```
C841M-4X-JAIS/K9 platform with 524288 Kbytes of main memory
```

```
Main memory is configured to 32 bit mode
```

```
Readonly ROMMON initialized
```

(4) コンフィギュレーションレジスターの値を **0x2142** に設定します。正常に実行されると、画面に“You must reset or power cycle for new config to take effect”が表示されます。

```
rommon 1 > confreg 0x2142
```



You must reset or power cycle for new config to take effect

(5) 製品を再起動します。

```
rommon 2 > reset
```

(6) 初期設定ダイアログをキャンセルします。“Would you like to enter the initial configuration dialog?”が表示されたら、**no**を入力します。

```
Would you like to enter the initial configuration dialog? [yes/no]: no
```

(7) コンソール入力を開始します。“Press RETURN to get started!”が表示されたら、「Enter」キーを押します。

```
Press RETURN to get started!
```

(8) 既存の設定ファイルを現在の設定ファイルにコピーします。“Destination filename [running-config]?”が表示されたら、「Enter」キーを押します。正常に実行されると、画面に“copied”が表示されます。copy コマンドで指定する startup-config と running-config の順番を間違えると、既存の設定が削除されてしまうため、ここでの操作には十分にご注意ください。

```
Router>enable
```

```
Router#copy startup-config running-config
```

```
Destination filename [running-config]?
```

```
3853 bytes copied in 0.660 secs (5838 bytes/sec)
```

## 3.2 パスワードの回復

製品の各種パスワードの回復を実行します。

### 3.2.1 ユーザーパスワードの回復

製品のユーザーパスワードの回復を実行します。

(1) パスワードを回復したいユーザーのユーザー名を確認します。

```
C841MJ#show running-config | include username
```

```
username networkd privilege 15 secret 5 XXXXXXXX
```

(2) ユーザーのパスワードを回復します。ユーザー名やその他の属性には、直前の手順で確認したユーザーの情報を指定します。

```
C841MJ#configure terminal
```



```
Enter configuration commands, one per line. End with CNTL/Z.  
C841MJ(config)#username <user name> privilege <privilege level> secret 0  
<password>  
C841MJ(config)#exit
```

### 3.2.2 特権モードパスワードの回復

製品の特権モードパスワードの回復を実行します。

(1) 特権モードのパスワードを回復します。

```
C841MJ#configure terminal  
Enter configuration commands, one per line. End with CNTL/Z.  
C841MJ(config)#enable secret 0 <password>  
C841MJ(config)#exit
```

### 3.2.3 コンソールパスワードの回復

製品のコンソールパスワードの回復を実行します。

(1) コンソールパスワードを回復します。

```
C841MJ#configure terminal  
Enter configuration commands, one per line. End with CNTL/Z.  
C841MJ(config)#line console 0  
C841MJ(config-line)#password 0 <password>  
C841MJ(config-line)#end
```

### 3.2.4 リモートアクセスパスワードの回復

製品のリモートアクセスパスワードの回復を実行します。

(1) リモートアクセスパスワードを回復します。

```
C841MJ#configure terminal  
Enter configuration commands, one per line. End with CNTL/Z.  
C841MJ(config)#line vty 0 15  
C841MJ(config-line)#password 0 <password>  
C841MJ(config-line)#end
```

## 3.3 コンフィギュレーションレジスターの復元



コンフィギュレーションレジスターを変更し、現在の設定を保存します。

(1) コンフィギュレーションレジスターの値を **0x2102** に設定します。

```
C841MJ#configure terminal
```

Enter configuration commands, one per line. End with CNTL/Z.

```
C841MJ(config)#config-register 0x2102
```

```
C841MJ(config)#exit
```

(2) 設定を保存します。“Destination filename [startup-config]?”が表示されたら、「Enter」キーを押します。正常に実行されると、画面に“[OK]”が表示されます。

```
C841MJ#copy running-config startup-config
```

```
Destination filename [startup-config]?
```

Building configuration...

```
[OK]
```

(3) 製品を再起動します。“Proceed with reload?”が表示されたら、「Enter」キーを押します。

```
C841MJ#reload
```

```
Proceed with reload? [confirm]
```

# お問い合わせ

## Q 製品のご購入に関するお問い合わせ

<https://info-networld.smartseminar.jp/public/application/add/152>

## Q ご購入後の製品導入に関するお問い合わせ

弊社担当営業にご連絡ください。

## Q 製品の保守に関するお問い合わせ

保守開始案内に記載されている連絡先にご連絡ください。

本書に記載されているロゴ、会社名、製品名、サービス名は、一般に各社の登録商標または商標です。  
本書では、®、™、©マークを省略しています。

[www.networld.co.jp](http://www.networld.co.jp)

株式会社ネットワーク

